月　　日　名前

青空文庫（5）「蟹工船」(3) 小林多喜二

見ながら練習

なぞって練習

積荷最中らしく海の中から片袖をグイと引張られてでもいるように、思いッ切り片側に傾いているのや、黄色い、太い煙突、大きな鈴のようなヴイ、南京虫のように船と船の間をせわしく縫っているランチ、

※ふりがな：青空文庫の文中ふりがな

copyright (c) まる字の無料ペン字練習と漢字検定テキスト集 all right reserved.